

へきなんのとしょかんがすすめるなつやすみのほん2024

(3・4年生向き)



『**心をひらいて、音をかんじて**』
シャノン・ストッカー／文 デヴォン・ホルズワース／絵
光村教育図書 (Eコ)
子どものころ、病気で音がきこえなくなつたエヴェリン。音楽が大好きな彼女は、打楽器のレッスンをうけたいと先生にうたえて…。世界でも活躍している打楽器奏者エヴェリン・グレーニーのことをかいた伝記絵本です。



『**やまとゆきはら 白瀬南極探検隊**』
関屋 敏隆／さく 福音館書店 (Eセ・ヤ)
「しらせ」という南極観測船を知っていますか。この船の名前は、100年前に南極を探検した「白瀬のぶ」という人にちなんでつけられました。白瀬の探検隊が実際に行った南極探検をもとに描かれた絵本です。流水の中をすすんだり、はげしい吹雪がつづき、食料もなくなって…。



『**トルコのゼーラおばあさん、メッカへ行く**』
新藤 悦子／文 福音館書店 (167ト)
トルコのヤヌック村に住む、ゼーラおばあさん。おばあさんがメッカへ巡礼に行った様子など、イスラーム教や、村の人々の暮らしを教えてください。



『**かき氷 天然氷をつくる**』
細島 雅代／写真 伊地知 英信／文
岩崎書店 (588カ)
現在、氷は冷蔵庫で作ることができけれど、昔は「天然氷」といって、冬に山で作った氷を夏まで保存していたのだそうです。100年以上前から天然氷を作り続けている埼玉県にある氷屋さんの氷づくりのようすをのぞいてみよう。



『**おばあちゃんのにわ**』
ジョーダン・スコット／文 シドニー・スミス／絵
偕成社 (Eス・オ)
ぼくのおばあちゃんは、もとはニワトリ小屋だった家に住んでいる。ポーランドからきたので、英語があまりしゃべれない。ぼくと、おばあちゃんは、言葉ではなく、身ぶり手ぶりや、笑ったり、さわったりして、いいたいことを伝えあうんだ。



『**ほしになったりゅうのきば**』
君島 久子／再話 赤羽 末吉／画
福音館書店 (Eア・ホ)
あるとき、2ひきのりゅうのけんかで天が2つにさけてしまった。サンは住んでいる村はちょうどりゅうがやぶった天のさけめにあった。サンは村をすくうために旅にでて…。夜空の天の川にまつわる中国の昔話。



『**ぼくらの地図旅行**』
那須 正幹／ぶん 西村 繁男／え (448ボ)
シンちゃんタモちゃんは、地図をたよりに、に乗って、駅から10キロ以上はなれた、岬のまで、行くことになりました。途中の山には、 がたくさんありました。 や  も目印になりました。2人は無事目的地につけるでしょうか。たのちずきごうまなえほん 楽しく地図記号が学べる絵本です。



『**すごいグラウンドの育て方**』
はんしんこうしえんきゅうじょう
阪神甲子園球場のひみつ』
金沢 健児／著 Gakken (783ス)
はんしんこうしえんきゅうじょうにほんいちず 阪神甲子園球場は「日本一水はけのよいグラウンド」といわれているそう。外野の芝と内野の土を整備する「グラウンドキーパー」という仕事を紹介した本。グラウンドの整備のしかたや、ライン引きのコツもわかります。



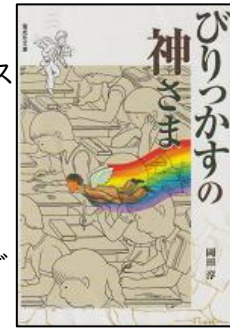
『**ブックキャット ネコのないしょの仕事!**』
ポリー・フェイバー／作 徳間書店 (933フ・ブ)
黒ネコのモーガンが生まれたのは、戦争中のロンドン。家族で仲良くくらしていましたが、空襲でひとりぼっちになってしまいました。しかし、あることがきっかけで、「ブックキャット」として、出版社ではたらくことになりました。ネズミをた いじしたり、作家が本を書くのを手つだ 伝ったりする仕事です。



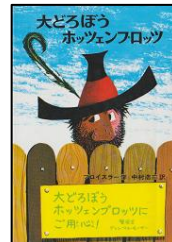
『**エーミールと探偵たち**』
エーリヒ・ケストナー／作 岩波書店 (943ケ・エ)
エーミールは休みの間、ベルリンにいるおばあさんの家に、はじめて一人で出かけることになった。でも、向かう途中の汽車の中で、山高帽をかぶった男に大事なお金をすられてしまった。ベルリンについてエーミールは、知り合った仲間たちと協力して山高帽の男をおいかけて…。



『**びりっかすの神さま**』
岡田 淳／作 偕成社 (913オ・ビ)
岡田 淳／作 偕成社 (913オ・ビ)
はじめが転校して入った4年1組は、成績順に席が決まります。始は、テストでびりになった子のところに、「びりっかすの神さま」がいるのを見つけました。神さまのヒミツをきいたクラスのみんが、神さまを見るためにわざとびりになろうとして…。



『**おどろぼうホッツェンプロッツ**』
オトフリート・プロイスラー／作 偕成社 (943プ・オ)
おばあさんのたいせつなコーヒーマシナが、おどろぼうホッツェンプロッツにぬすまれてしまいました。カスパールと親友のゼッペルは、知恵をしぼってホッツェンプロッツをおいかけます。



『**おとな体験授業?**』
なががわ ちひろ／作 アリス館 (913ナ・オ)
今日は特別な授業。自分がなりたいおとなになれる「おとな体験授業」の日。あすかはマンガ家になりたいと紙に書きました。でも、気がついたらりゅうじがなりたいといっていたラーメン屋さんにいました。きぼうした場所ではなかったけれど、仕事を手伝っているうちに…。



『**ぼくは学校ハムスター 1**』
ベティ・G.バーニー／作 偕成社 (933バ・ボ 1)
小学校の26番教室で飼われることになったハムスターのハンフリー。学校が休みの週末には、生徒や先生の家であずかってもらうことになりました。人間のことがわかるハンフリーは、みんながこまっていることを解決するためこっそり手助けをして…。



『**ふしぎ草子**』
あやしくもふしぎな八つの物語』
富安 陽子／作 小学館 (913ト・フ)
子どもたちが帰った小学校の教室でどこからかピアノの音が聞こえてきた。誰がひいているのだろうか？ 今は使われていない古い音楽室のドアを開けるとそこには…。こわい話、あやしい話、ふしぎな話など8つのお話。



『**ぼくんちの震災日記**』
佐々木 ひとみ／作 新日本出版社 (913サ・ボ)
大地震のあった次の日の朝。友樹の家は、電気もガスも水道も止まっていた。家族みんな無事だったけれど、水や暖房がつかえない、食べ物もない中、家族みんな考えて…。東日本大震災の体験談から書かれたおはなし。実際に役に立ったもののリストものっています。

